

事業番号	11 08 05	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	災害復興住宅建設等補助事業				担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト	—			課・室	建築住宅課		
	施策の総合的展開	4-1	地域防災力の向上		E-mail	kenchiku@pref.nagano.lg.jp		
		5	災害に強い建物・道路等の整備		実施期間	S56 ~		

1 事業の概要

目指す姿	金融機関から災害復興住宅資金の貸付を受けたものが行う災害復興住宅の建設等に要する経費に対し、利子相当額の一部を補助金として交付することで、災害復興住宅の建設を容易にする。						
現状	長野県北部地震の被災者(全壊33棟、大規模半壊21棟、半壊148棟)を対象としており、アンケート調査等により、今後16件程度の住宅復興が見込まれる。貸付利率が高くなった場合の被災者負担の軽減を図り、災害復興住宅の建設を促進する必要がある。						
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 本事業は、災害救助法が適用となる規模の災害を対象としており、災害が発生した場合、広域的な支援対応として県の実施が必要					
事業内容	① 成果目標 (H25)						
	補助金の交付対象となる被災者を適切に把握し、災害復興住宅の建設を促進する。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H25事業実績		H25		H26
				(当初)	(決算)	(当初)	
	災害復興住宅建設等補助事業	補助金・交付金	・災害復興住宅を建設した被災者に対して利子相当額の一部を補助	108	23	—	
		合計		108	23	0	

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0
		当初予算	0	1,826	108	0
		補正予算	1,328	0	0	0
		合計(A)	1,328	1,826	108	0
	Aの財源	国庫支出金	0	0	0	0
		県債	0	0	0	0
		その他()	0	0	0	0
		一般財源	1,328	1,826	108	0
	決算額(B)		13	90	23	
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.00	
	概算人件費(C)	826	826	826	0	
	概算事業費(B(A)+C)	839	916	849	0	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
対象者への補助	4件	16件	1件	未達成	—

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年1月に災害復興住宅資金を借り入れた案件が、平成25年度に申請があったため、補助事業を実施した(東日本大震災関連の補助申請期間は、り災日から4年間)。 住宅金融支援機構の基準金利が1.53%以下で推移した場合、他の制度(機構特例措置0.53%、村負担分1%)と合わせると住宅再建者の金利負担がないため、補助対象とはならない。平成25年2月以降、基準金利が1.53%以下で推移しているため、平成25年度中に金融機関から災害復興住宅資金を借り入れて建設された住宅は2件あったが、いずれも補助対象とならなかった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 今後、住宅金融支援機構の基準金利が上がり、かつ新たな災害が起こった場合は、補正予算で対応することとし、平成26年度当初予算では事業を実施しない。
--------------------	---